

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第2回)開催結果の概要

1. 日時：平成23年5月20日（金）10:00～12:00
2. 場所：建政部3階会議室
3. 出席委員：

第1部会	会長	今岡 務	広島工業大学環境学部
第1部会	委員	米倉 亜州夫	広島大学名誉教授
第1部会	委員	大久保 孝昭	広島大学大学院工学研究科
第1部会	委員	戸田 常一	広島大学大学院社会科学研究科
第1部会	委員	福田 健吉	(株)日本政策投資銀行 中国支店長

4. 議事次第：

- (1) 審査対象工事の全体説明
 - 審査対象工事件数・・・全6件
 - <件数の内訳>
 - ・技術提案の審査（入札前審査・・・1件）

表1【標準I型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	-	1	1
計	0	0	0	0	1	1

- ・評価項目・加算点の審査（公告前審査・・・5件）

表2【標準型（I型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	0	1

表3【標準型（II型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
機械設備	-	1	-	-	-	1
計	0	1	0	0	0	1

表4【簡易型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
暖冷房衛生設備	-	3	-	-	-	3
計	0	3	0	0	0	3

- ・ 施工体制確認型 開札後整理案件・・・6件

表5 【標準型（Ⅰ型）】（施工体制確認型）

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
PC	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	-	1

表6 【標準型（Ⅱ型）】（施工体制確認型）

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
PC	-	-	-	2	-	2
建築	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	3	-	3

表7 【簡易型】（施工体制確認型）

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	2	-	-	-	2
計	0	2	0	0	-	2

(2) 審査対象業務の全体説明

- 1) 審査対象業務件数・・・全4件

<件数の内訳>

- ・ 評価項目・加算点の審査（公示前審査・・・4件）

表5 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査・検討	-	4	-
計	0	4	0

5. 主な意見の概要

(工事審査)

【尾道・松江自動車道吉田南トンネル工事】

●求める技術提案の設定について

→与条件より「汚れ対策」が重要であるため設定したほか、工程が厳しいものとなるが、最後の工程となるインバートについても品質を求めることで品質向上を確保することとした。

(業務審査)

【鳥取・島根地区公共事業労務費調査業務：公示前審査】

●実施方針、技術提案の評価は何段階で行うのか

→5段階評価で行う

●個々の評価において第2位の評価点は第1位の評価点に対してどのように定めているのか

→原則として、第1位の点に対して6割としている

●業務成績の評価ウエイトにおいて、最下位の評価が「選定しない」となっていることの意味は

→成績が60点未満であり、参加するために必要な要件に満たないことを意味している

【平成23年度水辺の国勢調査実施手法等改善方策検討業務：公示前審査】

●選定時の技術者評価の基準と特定時の技術者評価の基準は同じようだが、同じ書類でもって評価するのか？

→そのとおり

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

日時：平成23年5月20日（金）10：00～
場所：建政部 3階議室

平成23年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第2回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明

4. 閉 会